

エムアールテクノサービス株式会社

エムアールテクノサービス株式会社は、
貸切バス輸送の安全確保の為に下記の投資を計画・実施します。

(1)令和4年度 輸送の安全に対する投資額 [千円]

部 門	主 な 項 目	金 額
教育・研修	外部機関主催、交通安全研修（クレフィール湖東他）、 NASVA 主催の研修	200
	社内での安全研修会（親睦会）、安全会議	250
運 行 管 理	バス車内 抗菌・抗ウイルス・換気対策（1台）	250
	通信型デジタルカメラ・ドライブレコーダー用カメラ更新（4台）	700
	高機能飲酒検知器（PC）更新（2台）	160
グリーン経営認証	コンサルタント及び更新認証取得	200
合 計		1,760

(2)令和5年度 輸送の安全に対する投資計画 [千円]

部 門	主 な 項 目	金額（概算）
教育・研修	外部機関主催、交通安全研修（クレフィール湖東他）、 NASVA 主催の研修	200
	社内での安全研修会（親睦会）、安全会議	250
運 行 管 理	乗務後自動点呼機器の導入（ロボット点呼）	2,000
	モバイル型飲酒検知器(デジタコ連動型)購入(4台)	450
	運輸安全マネジメント評価の実施	800
グリーン経営認証	コンサルタント及び更新認証取得	200
安全性評価認定制度	貸切バス安全性評価認定制度（★★★）更新申請	134
安全装置	ドライバーステアリングモニター / 安全運転支援装置(ドライブレコーダー内蔵タイプ) 各1台	360
合 計		4,394

お客様により安全で快適な輸送サービスを提供する為、
当社では安全に対する投資を実施してまいります。

2023年3月31日

エムアールテクノサービス(株)

代表取締役 作道 和宏

